

無料 TAKE FREE

ご自由にお持ち帰りください。

2025



《健全な経営、正しい納税、社会に貢献》

八幡法人会だより

sarakura



皿倉特集

02

学校紹介 明治学園

04

折尾駅

06

おりちよこランド

08

ご挨拶

10

活動報告

11

新会員紹介／税務署人事異動

14

八幡税務署からのお知らせ

15

Vol. 81  
2025.9

<https://yahata-houjinkai.jp/>



# 皿倉特集

## 八幡東区の歴史と自然が織りなす絶景のパノラマ

北九州市のシンボルである皿倉山は、八幡東区にそびえ立つ標高692mの雄大な山です。

この山は単なる景勝地ではなく、八幡東区の歴史の証人であり、  
豊かな自然に抱かれた市民の憩いの場でもあります。

山頂から望む息をのむような夜景、  
そして近年リニューアルされた公園施設は、訪れる人々を魅了してやみません。

### 産業の歴史を見守る山

八幡東区は、かつて日本の近代化を牽引した産業の中心地でした。明治時代に官営八幡製鐵所が設立されて以来、この地は鉄鋼業の発展とともに歩んできました。

皿倉山は、その八幡製鐵所の煙突から立ち上る煙を日々見守り、産業の発展と人々の暮らしを静かに見つめてきたのです。山麓には、製鐵所の名残や関連施設が点在し、歴史の重みを感じさせます。





皿倉山を訪れることは、単に美しい景色を楽しむだけでなく、日本の近代化の歩みに触れる歴史探訪の旅でもあると言えるでしょう。

### 100億ドルの夜景と 皿倉山リニューアル計画

皿倉山の最大の魅力は、なんと言ってもその夜景です。山頂から見下ろす北九州市街の輝きは、「100億ドルの夜景」と称されるほどの壮麗さ。きらめく光の絨毯は、洞海湾や市街地を彩り、訪れる人々に感動を与えます。カップルや家族連れ、友人同士など、多くの人々がこの絶景を求めて

夜な夜な山頂を訪れます。

「皿倉山の絶景と樹々に癒されるシンボルとなる空間づくり」をテーマに、市を代表する観光エリアとして、さらなる魅力向上を図るため、絶景を楽しみ豊かな自然と触れあえるような様々な整備を進めています。

今年の4月には山頂部に「絶景を見ながら楽しめるブランコ」や「眼下のパノラマを見渡せる斜面を生かした階段状のベンチ」など、計画の主要施設のひとつである絶景の遊び場が完成しました。

### 豊かな自然と四季折々の表情

皿倉山は、その雄大な姿だけでなく、豊かな自然の魅力も持ち合わせています。山麓から山頂にかけては、四季折々の美しい表情を見せてくれます。春には桜が咲き誇り、夏には深緑が目に見え、秋には燃えるような紅葉が山全体を彩ります。冬には空気が澄

み、遠くの景色まで見渡せる日も少なくありません。

山内には多くの動植物が生息しており、ハイキングコースを散策すれば、様々な植物や野鳥に出会うことができます。皿倉山の自然は、都市の中にありながらも、人々が気軽に自然と触れ合える貴重な場所を提供しています。登山道も整備されており、体力に自信のある方は、徒歩で山頂を目指すことも可能です。皿倉山ケーブルカーとスロープカーを利用すれば、小さな子供やお年寄りでも気軽に山頂までアクセスできます。



皿倉山は、八幡東区の歴史を静かに見守り、産業発展の礎となった場所であり、そして現代においては、その美しい夜景と豊かな自然で人々を魅了し続ける宝物です。リニューアルされた山頂の公園は、その魅力を一層引き出し、訪れる人々に忘れられない体験を提供し、これからも地域と共に発展し、新たな魅力で人々を惹きつけ続けることでしょう。

これからも八幡東区のシンボルとして、そして訪れるすべての人々に新たな感動と発見をもたらす場所として、皿倉山は進化し続けます。ぜひ、その輝かしい未来にご期待ください。

## 学校紹介

先進的な小中高一貫教育を実践する、北九州の伝統校

# 明治学園



戸畑区仙水町にある明治学園は、1910年（明治43年）、実業家・安川敬一郎氏とその次男・松本健次郎氏により、「明治専門学校（現・九州工業大学）附属小学校」として創立されました。以来115年にわたり、時代の変化とともに進化を重ね、現在は小・中・高一貫の総合学園として、未来を担う人材の育成に取り組んでいます。創設当初から受け継がれる「祖国に奉仕する有能高潔な人材の育成」という理念は、カトリックの精神「人々のための人に」と重なり、今も本校の教育の根幹を支えています。長い歴史に裏打ちされた伝統と先進的な教育が明治学園の大きな特色です。

## 自主自律と多様性が息づく

### 「ひらかれた学園」へ、明治学園の挑戦

明治学園は、「児童・生徒を社会変革に寄与できる有能高潔な人に育て、卒業後も社会での活躍を支える」という創立以来の教育理念のもと、今まさに大きな教育改革に取り組んでいます。115年の歴史を土台にしながらも、未来を見据えた柔軟で先進的な学びを提供し続けています。

現在、明治学園が目指しているのは「児童生徒中心の自主自律の校風」への進化です。生徒の多様性を尊重し、一人ひとりが自ら考え行動できる力を育てるために、見直しや制度改革を

進めています。例えば中学高等学校では、有志による委員会主導での校則見直しをはじめ、自由で創造的な運動会の開催、そして男女混合学級への移行など、真の「生徒主体」の環境づくりが進行中です。また、学園の魅力を生徒自身が社会へ発信できるよう、SNSの活用も積極的に取り入れています。小中学校から高校までの一貫教育を活かし、一人ひとりの個性と強みに応じた進路支援体制も整備。早い段階から将来を見据えた学びを可能にしています。また、中学高等学校では、高校入



高橋英樹 中等・高等学校長



村上 周二 理事長

試の開始、特待生制度の導入、特進クラスの設置など、生徒へきめ細やかな支援を行えるような仕組みに加え、習熟度別のコースの設置や留学生支援体制の充実等、多様な地域社会の

「2050年に世界の中心として活躍する人材」の育成を目指す教育プロジェクト「MEP2050 (Meiji Education Program)」を掲げ、次代にふさわしい学びを実践しています。

AI技術が急速に進化する現代だからこそ、人間にしか持

ニーズに応える仕組みを整えてきました。

こうした取り組みを支えているのが、多様な価値観を受け入れる寛容な校風と、これまでに多方面で活躍している卒業生たちの確かな実績です。明治学園が育てたいのは、ただ「正しく答えることができる人」ではなく、自ら課題を見つけ、仲間と協働しながら解決策を考え、時にルールそのものを見直す力を持つ「行動できる人」です。そのため知識の習得だけでなく、挑戦と失敗を繰り返せる環境づくりを大切にしています。こうした力は、教室の中だけでなく、卒業生や地域との連携、そして実社会とつながる経験による学びを通して培われていきます。

ち得ない感性や創造性の価値が見直されています。明治学園で

は、文学・音楽・美術・スポーツなど、生徒一人ひとりが「すき」と思えることに全力で打ち込める環境づくりを重視。「すき」は、自分を知り、未来を描く羅針盤となります。ただ知識を詰め込むのではなく、自ら問いを立て、考え、行動できる人。変化を恐れず、自分らしい未来を切り拓いていく力を育むことが、これからの教育に求められていると考えています。進学だけをゴールにせず、卒業後も社会で生き続ける力を育む。それが学園の教育のあり方です。生徒には「明治学園で学べて楽しい」と思える毎日を、



保護者の皆様には「通わせてよかった」と思える安心を、そして地域には「未来の北九州をもにつくる仲間」として信頼される存在を目指して、明治学園はこれからも一人ひとりの未来に寄り添いながら、変化を恐れず歩みを進めていきます。

明治学園はこれからも、「人々のための人」の育成を使命に、伝統と革新を両立させながら、一人ひとりの未来を支えています。



JR折尾駅

# 折尾地区総合整備事業

新駅舎外観

## JR 折尾駅

折尾駅は1891年（明治24年）に開業し、かつては鹿児島本線と筑豊本線が十字に交差する日本初の立体交差駅であり、石炭の要所としてにぎわっていました。

現在の駅舎は、平成16年度に事業開始した折尾地区総合整備事業に伴い、リニューアルされたものです。駅前広場や駅改札、コンコース内には、旧折尾駅にて使用されていた線路や枕木、円形ベンチ等、当時の佇まいをそのまま残しています。

## 折尾地区総合整備事業

折尾地区では、令和3年に新折尾駅舎が完成し、令和4年にはまちづくり記念館、令和5年には折尾駅北側駅前広場や商業施設「えきマチ1丁目折尾」がオープンし、折尾駅北側は多くの人でにぎわっています。一方、駅南側では、南側駅前広場や周辺の道路、宅地の整備が進んでおり、いよいよ民間開発が本格化する段階を迎えています。

このように、民間主導の新たなステージに入ったことを踏まえ、北九州市は今年4月に新コンセプト「オリオXcite（エキサイト）」を発表しました。このコンセプトは、折尾の発展のカギとなる3つのエックス（鉄道交差の

「Cross」、若者と地域住民の交流の

「Exchange」、南側駅前開発の変革の

「Transformation」や将来性は未知数とい



「オリオXcite」ビジュアル



駅南側開発イメージ

※北九州市が描いたもので、実際の民間開発計画とは異なる場合があります。



駅南側の工事状況

う意味を込めたエックスを掛け合わせたもので、北九州市内の高校生・大学生の約4分の1が折尾地区で学んでいることにスポットを当て、若者のエネルギーと地元の熱意で折尾のまちを成長させていく未来を描きたいと考え、掲げたものです。

合わせて、この「オリオXcite」第1弾として、南側駅前広場周辺の土地を所有し、大規模な開発を計画中の九州旅客鉄道株式会社、高松産業株式会社、東宝住宅株式会社の民間企業3社と北九州市は、まちづくり連携協定を締結しました。3社の発表によると、JR九州(株)が市内初となるMJRブランドの分譲マンション1棟と市内5棟目となるRJブランドの賃貸マンション1棟、高松産業(株)がシェアオフィスと賃貸レジデンスの複合ビル1棟、東宝住宅(株)がホテル又は分譲マンション1棟を計画しており、民間投資額は3社合計で約90億円とのことです。この協定では、民間企業3社と北九州市が相互に協力しながら、良好なまちなみ景観の形成、土地の高度利用、広報活動、地域のまちづくり活動に取り組むこととしています。

また、今年5月には第2弾として、大規模な民間開発を促進するため、市有地と売却を希望している複数の民有地を北九州市が集約して開発事業者を公募する北九州市初の取組を開始しました。

これらの取組を通じて折尾地区のポテンシャルを生かし、北九州市の西の玄関口として、若者を含め新しい人が集まり、住みたくなるような魅力的なまちづくりを進めてまいります。



地域と子どもたちをつなぐ未来への懸け橋

子どもお仕事体験イベント



# おりちょこランド

北九州市八幡西区の折尾地区にて開催されている「おりちょこランド」は、地域企業や行政、団体が一体となって実施する子ども向けの“お仕事体験イベント”です。

主催は地域活性化を中心に活動する折尾二三会（おりおふみかい）。

地元企業のリアルな仕事に子どもたちが触れられる体験の場を提供し、

次世代育成と地域の魅力発信を目的としています。

## イベントの内容

会場では約20〜30の企業や団体がブースを展開し、実際の仕事を体験できるプログラムを提供しています。

たとえば…

- 指揮者による指揮体験
- 製造業による廃材や端材を使ったものづくり体験
- 食品会社によるお菓子の袋詰め・POPづくり体験
- 警察・消防・自衛隊などによる車両展示・制服試着
- 美容・ファッション関連のヘアアレンジやスタイリング体験

さらに、お金の流れを学ぶ仕掛けとして子どもたちは、ブースでのお仕事を終えると八幡法人会様のブースへ行き「給与明細」を受け取り、地域通貨オリオンが「お給料」として銀行から支給されます。それを使って会場内でキッチンカーやお買い物を楽しむなど、

「働いて稼ぐ・使う・貢献する」

という社会の仕組みを自然に学ぶ仕組みとなっており、ただの「遊び」ではなく「働く」ことの意味や喜びを実感できる仕掛けになっています。

また、会場内では協賛企業の紹介やパンフレット配布などを通じて、企業PRの機会としても活用いただけます。

## 九州共立大学との連携

2025年より、北九州市八幡西区にある「九州共立大学」様の協力のもと、学園内の自由ヶ丘会館を会場としてお借りし、広大な敷地と充実した設備を活かしたイベント運営を行う予定です。学生ボランティアの参加もあり、地域の大人と若者、そして子どもたちが一体となる、学びと交流の場になる事を目標としています。



## 企業の力で地域と未来を育む

おりちょこランドには、地元の小学生を中心に毎回数百人以上の子ども達が来場し、その1.5倍ほどの保護者の皆様が来場し大盛況となっております。

子どもたちの真剣なまなざし、保護者からの感謝の声、そして参加企業の皆様の達成感が、このイベントの価値を物語っています。

今後の開催に向け、より多くの地元企業様に「出展」「協賛」「ボランティア参加」など、さまざまな形でご参画いただけますと幸いです。

## 次回開催予定

名称：第5回おりちょこランド

日時：2025年9月28日(日)

10時～15時

会場：九州共立大学内自由ヶ丘会館全館

規模：イベント体験児童1000

名予定

住所：〒807-8585

福岡県北九州市八幡西区自由ヶ丘1-8

### ■主催

## 折尾二三会

予定来場者目標3000名

(2023年度来場実績約1500名)

### ■お問い合わせ

折尾二三会会長 入田幸治

TEL：090-9720-4988

MAIL：oriofumikai@gmail.com

公式Webサイトまたは下記QRコードよりご連絡ください。

折尾二三会ホームページ内の『おりちょこランド特設サイト』です。イベント参加企業様のインタビューや趣旨、写真を掲載しています。詳しくは下記 QR コードよりご覧下さい。



## 会長あいさつ



公益社団法人八幡法人会  
会長 岡橋 正之

会員の皆様におかれましては、お忙しい中、平素より八幡法人会の活動にご支援ご協力賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、早いもので急に会長を拝命する事になって1年が経過しました。何も分からない私が1年間どうにか八幡法人会会長をさせて頂けたのも、役員や会員の皆様の支えのおかげです。まずはこの1年間、支えて頂いた皆様に感謝申し上げます。

なお、この1年で日本を取り巻く環境、そして経済や社会も大きく変わりました。海外では、昨夏にパリオリンピックがあり、多くの日本人が活躍しました。そして今年に入るとトランプ大統領が誕生しましたが、相互関税の問題で世界が揺れています。日本は厳しい交渉後に合意をして、8月1日に発動予定だった税率より下がりましたが、トランプ政権発足時に比べると高関税となっています。日本にとってアメリカは最大の輸出相手国だけに関税の上乗せは幅広い業界に影響が出ます。また、ロシアのウクライナ侵攻は2022年2月に始まったので、すでに3年半にも及びます。

国内では、昨夏に20年ぶりに新紙幣が発行されました。石破政権が発足しましたが、衆院に続き参院でも過半数を割れ込み、少数与党のため厳しい政権運営となっています。また、兵庫県知事再選時のSNS問題や、フジテレビの不祥事もありました。今年に入ってから万博が始まりましたが、コメに代表される物価高騰が個人消費を押し下げています。

少し振り返っただけでも、この1年間、世界も国内も、変化の多い年でした。このように変化の激しい時代だからこそ、しっかりと足元を見つめて、八幡法人会のこれからの取り組んでいきたいと思っています。

さて、八幡法人会の大きな課題は会員数の減少です。10年前の2015年3月末の会員数は2443名でしたが、今年3月末で2172名となっています。この10年で11%の会員が減少しています。八幡法人会の強い基盤を作るためにも、まずは会員増強に取り組んでいかないとはいけません。また、講演会や支部のレクリエーションなどの参加者が減少していると聞いています。支部活動にも濃淡があり、活発に活動している支部は会員増に結びついています。そのため、「会員増強と支部の活性化」を図っていきたくと考えています。皆様のご協力をよろしく願います。

2025年度は役員が改選され新体制でのスタートとなりました。八幡税務署及び関係諸団体の皆様ともしっかりと連携を取りながら、八幡法人会を盛り上げていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

## 新署長挨拶



八幡税務署  
署長 阿部 正行

本年7月の定期人事異動で、八幡税務署長を拝命いたしました阿部でございます。

公益社団法人八幡法人会の皆様方には、日頃から税務行政の円滑な運営につきまして、深いご理解と格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

八幡税務署にはご縁がありまして、平成13年から2年間総務係長として勤務してまいりました。今回は、それ以来23年振りの勤務となりますが、この伝統ある鐵の都という歴史を持ちながらも、近年では環境に配慮し、自然と共生する緑豊かな都市づくりを実践されるこの地で勤務できますことを大変光榮に思っております。

さて、貴会におかれましては、税のオピニオンリーダーとして、企業の発展を支援、地域の振興に寄与、国と社会の繁栄に貢献するとの理念の下、正しい税知識の普及や納税道義の高揚のために、各種研修会や講演会の開催をはじめ、「租税教室」、「税に関する絵はがきコンクール」や「おりちよコンラドの税務署ブース」等を通じて税の啓蒙活動に取り組まれているほか、公園の清掃活動や献血等の多くの社会貢献活動を実施されていると伺っております。

これもひとえに、岡橋会長をはじめ、役員及び会員の皆様方の熱意とご尽力によるものと深く敬意を表する次第でございます。今後も、貴会の活動がさらに活性化されますことをご期待申し上げます。私どももいたしましても、皆様と一層の連携協調を図り、できる限りのご協力をしてまいりたいと考えております。

国税当局におきましては、「納税者の利便性の向上」、「課税・徴収事務の効率化・高度化等」、「事業者のデジタル化促進」を3つの柱として、税務に関する手続や業務がより効率的に、より正確に実施できるよう取組みを進めていくこととしています。特に、「キャッシュレス納付の推進」においては、納税者の皆様の利便性向上と現金管理に伴う社会全体のコスト削減の観点から、新たに目標値を掲げ、取り組むこととしております。皆様には、引き続きこれらの取組に対するお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

最後になりましたが、公益社団法人八幡法人会ますますのご発展と会員の皆様のご健勝並びに事業のご繁栄を心より祈念いたしまして、私の着任のあいさつとさせていただきます。



令和7年  
1月23日  
(木)

**女性部会  
チャリティバザー  
収益金寄付贈呈式**

理事会に於いて、寄付贈呈式を執り行いました。到津の森公園・NPO法人わくわく(子ども食堂)・たけごはん(子ども食堂)の3団体に寄付をしました。



令和6年  
12月25日  
(水)

**女性部会  
絵はがきコンクール  
作品選定**

●会場：八幡税理士会館3階会議室  
●選定アドバイザー：星野木綿(水彩画家)  
八幡税務署より永田連絡調整官  
女性部会で選定をしました。

Corporation  
Association

**法人会  
活動報告**

ACTIVITY REPORT

八幡法人会は、八幡東区・八幡西区・戸畑区の法人会員を対象として、税知識の普及、納税意識の高揚に努め、税制・税務に関する提言を行い、もって適正・公平な申告納税制度の維持・発展と税務行政の円滑な執行に寄与するとともに、地域企業の健全な発展と地域社会に貢献することを目的としています。その目的達成のため、会員の交流を図り事業や福利厚生のための事業を行っています。会員数は2172社、(令和7年3月31日現在)です。



令和7年  
2月14日  
(金)

**新春講演会と  
講演会**

●会場：ホテルクラウンパレス北九州  
●講師：田辺いちか氏(講師)  
●テーマ：「500年の伝統話芸～楽しみながら歴史と親しむ」  
●参加者：120名(内一般参加者16名)

令和7年  
2月18日  
(火)

**決算法人説明会  
(2月・3月決算)**



●会場：千草ホテル  
●参加者：43社48名(内1社1名、非会員)  
●講師：八幡税務署法人課税第一部門調査官 柳田定一様  
●講師：九州北部税理士会 八幡支部税理士 上田忠史様

令和7年  
2月19日  
(水)

**北九州地区5法人会  
「合同講演会」**

●講師：門田隆博氏(作家・ジャーナリスト)  
●テーマ：「歴史の岐路に立つ日本」私たちは今、何をすべきか」  
●参加者：5法人会で183名内、一般82名  
八幡法人会会員様は20名のご参加をいただきました。

令和7年  
2月23日  
(日)

**税金クイズと  
「ゴダイゴ」コンサート**

●8支部研修会  
●参加者：33名  
●会場：リーセントホテル小倉  
●「税金クイズ」とお食事  
●「ゴダイゴ」コンサート  
●会場：北九州ソレイユホール



# 令和6年度 「税に関する絵はがきコンクール」 入賞作品

こちらの作品は、九北連域内（福岡・佐賀・長崎）の31単位の会の314校、10,461枚の中から会長及び福岡国税局幹部の方々が優秀作品を選定し、九北連女性連協役員会で協議した結果、最高投票数を獲得し、最優秀作品に選ばれました。八幡法人会としても初の快挙です。

表彰式では、受賞された生徒さんだけでなく、校長、教頭、担任の先生方も大変喜ばれました。

ちなみに、この図柄は、令和7年度の租税教育用配布ツールとしてポケットティッシュにプリントされる予定です。



【全法連女連協会会長賞】  
【最優秀賞】  
永犬丸小学校 6年生  
森 小風美さん



【女性部会長賞】  
黒崎中央小 6年生



【八幡税務署長賞】  
鞆ヶ谷小 6年生



【八幡法人会長賞】  
黒崎中央小 6年生



【青年部会長賞】  
鞆ヶ谷小 6年生



永犬丸小学校  
令和7年3月6日(木)



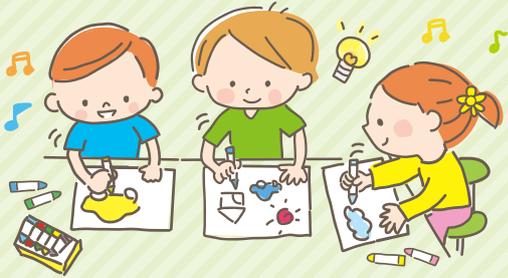
黒崎中央小学校  
令和7年3月5日(水)



鞆ヶ谷小学校  
令和7年3月3日(月)

令和7年  
3月3日(月)  
3月5日(水)  
3月6日(木)

# 令和6年度 「税に関する絵はがき コンクール」表彰式



●会場：八幡税理士会館3階会議室  
●参加社：12社12名（内1社1名非会員）  
●講師：八幡税務署法人課税第一部門調査官  
●講師：九州北部税理士会八幡支部 税理士

柳田定一様  
戸田勇樹様

令和7年  
4月2日  
(水)

# 決算法人説明会 (4月・5月決算)



租税教室を体験した、6年生の応募作品  
293点  
●展示場所：  
イオンモール八幡東1階フードガーデン前

令和7年  
3月14日(金)～  
3月26日(水)

# 令和6年度 絵はがきコンクール 応募作品展示

令和7年  
6月6日  
(金)  
第13回  
定時総会

●会場：ホテルクラウンパレス北九州  
議決権行使に関する基準日の令和7年3月26日現在の会員数は2,017社です。  
本日のご出席 1,338社、委任状出席1,172社 合計1,310社となり過半数に達しておりますので、本総会が成立したことをご報告申し上げます。

表彰並びに伝達受賞者は下記の通りです。  
八幡法人会会長表彰式

◎会員増強支部表彰

- 1位 第8支部 支部長 小林仁志 様
- 2位 第1支部 支部長 園田昌徳 様
- 3位 第3支部 支部長 友田隆昭 様

◎会員増強個人表彰

- 1位 福岡ひびき信用金庫 理事長 井倉 眞様
- 2位 ㈱久留主溶接工業所 会長 久留主 猛様
- 3位 ㈱ハッセイ 取締役 樋口 恵美様

◎全法連会長功労者表彰伝達

常任理事 能丸 政孝様

◎福岡県連法人会連合会会長功労者表彰伝達  
理事 江口 勝彦様  
理事 岩本 優子様

役員改選期にあたり臨時理事会を開催し終了後、会員交流会を開催いたしました。  
会員交流会では退任役員感謝状贈呈式を執り行い、新理事・新監事の紹介をしました。



令和7年  
6月12日  
(木)  
相続・贈与  
無料相談会



- 相談者：4名  
(会員2名・一般2名)
- 会場：福岡ひびき信用金庫本店営業部
- 相談員：九州北部税理士会 八幡支部 税理士 後藤 權治 様



令和7年  
6月17日  
(火)  
福岡県連  
定時総会

- 会場 西鉄グランドホテル
- 参加者 11名
- 岡橋会長が県連副会長に引き続き就任されました。
- 江口厚生委員長が県連会長表彰を受賞されました。



令和7年  
6月19日  
(木)  
決算法人  
説明会  
(6月・7月決算)

- 会場 八幡税理士会館3階会議室
- 参加者 14社18名(内、非会員1社1名)
- 講師 八幡税務署法人課税第一部門調査官 柳田定一様



令和7年  
6月20日  
(金)  
青年・女性部会合同  
報告会及び歴代部会長  
との交流会

- 参加者：報告会40名  
交流会41名
- 報告会の前に、福岡ひびき信用金庫より講師をお招きしまして税務研修会を開催いたしました。
- 税務研修会…  
「企業型確定拠出年金制度(DCプランについて)」
- 来賓…  
八幡税務署・大同生命 保険株式会社  
小松青年部会長・岩本 女性部会長より令和6年度の活動を報告
- ★交流会



令和7年  
8月7日  
(木)  
決算法人  
説明会  
(8月・9月・10月決算)

- 会場 八幡税理士会館3階 会議室
- 参加者 20社25名(内、非会員1社1名)
- 講師 八幡税務署法人課税第一部門 上席国税調査官 大木朋子様
- 九州北部税理士会八幡支部 税理士 上田忠史様



令和7年  
8月29日  
(金)  
ボイスカウト  
寄付贈呈式

令和7年  
8月29日  
(金)  
女性部会チャリ  
テイバザー

令和7年  
8月29日  
(金)  
税金クイズと  
「地域と会員の  
集い」

令和7年  
8月31日  
(日)  
カップリング  
パーティ

# 新会員紹介

令和6年12月1日から令和7年6月30日までに入会し、令和7年6月30日現在で会員登録になっている会社 43社

第1支部		第3支部		第6支部	
会社名	代表者	会社名	代表者	会社名	代表者
興進工業(株)	与那嶺則政	(株)岩綜	岩田 和幸	(株)トラス	原黄 誠司
(株)俊建工	茨木 俊憲	(株)樽見設備設計	樽見 伸宏	ふたむら歯科医院	二村 光
(有)隆栄設備	林田 隆昭	(有)キーコントロール	交易場健太	第7支部	
(株)昇宝	月俣丈一郎	第4支部		会社名	代表者
(株)北九建産	田仲 健	会社名	代表者	ヨシミホールディングス(株)	小金丸理恵
(株)博香	那須 博	(株)po-no	中西 采人	みのり不動産(株)	大浦 寿壽
飯野秀隆	飯野 秀隆	明治安田生命保険(相) 北九州支社 八幡営業所	伊藤 暖	(株)M.A.D.E	宮川 大輝
(株)山村商店	山村 浩司	第5支部		一駒(株)	山本 眞弘
ライフオート(株)	渡邊 正子	会社名	代表者	第8支部	
(株)武道	武道 羊一	(有)コトブキヤ	吉村 次江	会社名	代表者
(有)中島設備	溝口 武敏	(株)塗上	戸上 康彦	三彩	竹田有美子
第2支部		住まいの清和	吉田 清高	カイハウスシステム	甲斐 純治
会社名	代表者	(株)ネクスト	渡部 雅孝	(株)Lotus	大山 佳世
(株)久積工務店	久積 靖之	(株)33	梶岡 亨	トモダ住器	友田 憲志
至誠法律事務所	春田 康秀	稲垣クリーニング	稲垣 慎一	ウメムラ	梅木 博昭
(宗)金光教永犬丸教会	古森 一	FUJIKOU(同)	藤本 浩三	第9支部	
(株)サンシャイン	高山 良太	(株)FUNPLACE	福内 聖	会社名	代表者
(株)アジアスポーツマーケティング	大鶴 信治			室園 武章	室園 武章
				(有)フナツ建設	船津 俊彦
				中山楼	倉光 康二

# 税務署の人事異動

令和7年7月10日付(法人課税関係)

官 職	転入の部		転出の部	
	氏 名	旧 官 職	氏 名	発 令
署長	アベ マサユキ 阿部 正行	福岡国税局 課税第一部 主任訟務官	フルカワ ヒロシ 古川 博	福岡国税局 総務部 会計課 課長
副署長	オオクマ カズ 大隈 加津	福岡国税局 総務部 総括税務相談官 主任相談官	カミカワ コウイチ 上川 浩一	福岡国税局 総務部 総括税務相談官 主任相談官
総務課長	ナカオ モトハル 中尾 基治	福岡国税局 総務部 納税者支援調整官	ゴトウ ケイスケ 後藤 恵介	佐賀税務署 特別調査官 (開発調査担当)
特別国税調査官 (法人税担当)	シライシ タケユキ 白石 武之	博多税務署 特別国税調査官 (法人税担当)	ナカシマ コウジ 中島 浩司	福岡税務署 消費税専門官
特別国税調査官 (法人税担当)	ユゼ ユウイチ 湯瀬 勇一	福岡税務署 特別調査情報官		
法人課税第一部門 統括国税調査官	ヤマサキ キヨコ 山崎 貴代子	福岡国税局 課税第二部 法人課税課 主査	ヒグチ ユウコ 樋口 祐子	飯塚税務署 総務課長
法人課税第二部門 統括国税調査官	イトウ ゲンタロウ 伊藤 源太郎	(留任)		
法人課税第三部門 統括国税調査官	タマウラ マサノリ 玉浦 将憲	板橋税務署 法人課税第一部門 連絡調整官	エジマ クニヒコ 江島 国彦	福岡税務署 法人課税第四部門 統括国税調査官
法人課税第四部門 統括国税調査官	タカマツ カズノリ 高松 和典	(留任)		
法人課税部門 総括上席	イハラ トモヒロ 庵原 知博	博多税務署 法人課税第二部門 上席国税調査官	ナガタ ヨシユキ 永田 佳之	福岡国税局 調査査察部 調査第二部門 主査
法人課税第一部門 上席国税調査官	オオキ トモコ 大木 朋子	小倉税務署 審理専門官 上席国税調査官	ヤナキダ テイイチ 柳田 定一	小倉税務署 審理専門官 (法人税担当)

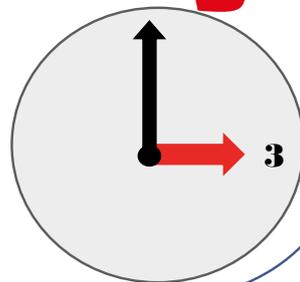
## < 税務署からのお知らせ >

# 令和7年8月から

# 税務署窓口での納付及び 納税証明書の請求は

# 9時～15時

# の間にお願ひします



## 国税の納付は、キャッシュレス納付！

振替納税

スマホアプリ納付

ダイレクト納付

クレジットカード納付

インターネットバンキング

## 納税証明書は、オンライン請求！

スマホで請求&受取可能！

オンライン請求なら手数料がお得！

PDF形式なら何度でも印刷可能！



法人会会員のみなさまに

# 経営者大型総合保障制度

生命保険と損害保険の組み合わせにより、万一の場合はもちろん、働けなくなった場合のリスクに備えるための各種制度商品をご用意しています。

さらに、2019年7月から総合型 $\nabla$ Lタイプ $\alpha$ を新発売いたしましたので「保険金額」「保険期間」に加えて「保険料・解約払戻金のバランス」をオーダーメイドで設定いただけるようになりました。

法人会の経営者大型総合保障制度

広げよう  
企業保障の  
大きな傘を

## 〈会社をお守りするトータル保障プラン〉



◎上記商品の正式名称は次のとおりです。

**総合型 $\nabla$ Lタイプ $\alpha$** ：大同生命の無配当歳満期定期保険（解約払戻金抑制割合指定型）と  
AIG損保のベーシック傷害保険

**Tタイプ**：大同生命の無配当就業障がい保障保険（身体障がい者手帳連動・無解約払戻金型）

**Jタイプ**：大同生命の無配当重大疾病保障保険（無解約払戻金型）

**一時金型 Mタイプ**：大同生命の無配当入院一時金保険（無解約払戻金型）

◎ご検討・ご契約にあたっては、「法人向け保険商品のご検討に際してご留意いただきたいこと」「設計書[契約概要]」「注意喚起情報」「ご契約のしおり」「約款」を必ずご覧ください。

◎記載は2023年6月現在の内容です。将来変更となる可能性があります。

引受保険会社

**DAIDO** 大同生命保険株式会社

北九州支社/八幡営業所  
福岡県北九州市八幡東区平野2-13-5 八幡税理士会館2F  
TEL 093-662-6221

**AIG** AIG損害保険株式会社

北九州支店  
福岡県北九州市小倉北区堺町2-3-31 富士火災小倉ビル  
TEL 093-511-3821

F-2023-0005(2023年5月16日)  
23-073010 2023-05

八幡法人会だより

sarakura

●発行日/2025年9月1日 通巻91号

●発行者/公益社団法人 八幡法人会 北九州市八幡東区平野2丁目13-5 八幡税理士会館2階 TEL.093-661-5793